

決算特別委員会で質問

避難所としての学校体育館への発電機や AED の設置状況について委員会で質問。問題点を指摘し改善を求めました。こちらでは内容の一部を報告させていただきます。

○学校体育館の避難所機能強化せよ！

川崎市は市立小中学校など 175 箇所を震災発生時等の避難所に指定していることから、ぬまざわ議員は備蓄内容について質問。現在全ての備蓄倉庫にガソリン式発電機を配置し、ハロゲン投光機 2 基配備済であることが明らかになりました。さらに今年度はバルーン式 LED 投光機を各避難所に配備し、体育館照明用に灯油式発電機（連続 25 時間以上稼働可能）を各区 1 校に設置することも明らかになりました。

体育館照明用発電機を早期全校配備するよう求めた質問に対し教育長は「今後は全校配備に向け計画的に整備が図れるよう関係局と協議する」と答弁。

さらに二次避難所 178 箇所への非常用電源設置を求めた質問に対して総務局長は「災害時の停電に備え必要対策を講じておくことは重要、今後は関係局や区と連携して停電対策や備蓄の状況等を調査する」と答弁しました。

二次避難所※寝たきりの高齢者、障害のある人、妊産婦など、一般の避難所で共同生活が困難な人が安心して避難生活ができる場所

○学校の AED（自動体外除細動器）の設置場所を改善せよ！

現在の AED 設置状況は、市立学校 172 校全てに 1 台設置されており、複数台設置校は 19 校、内訳は体育館設置は 33 校でその他職員室等 161 箇所に設置されていることが明らかになりました。

しかし中には鍵のかかった保健室や校長室、同フロアーに 2 台設置の学校もあるなど問題点を指摘し、鍵のかかった保健室や校長室への AED 設置は緊急時に使用できない状況も想定されることから設置場所の改善を求めました。

教育長は「校長室は職員室と繋がっており、保健室施錠時はもう一台で対応、同フロアー設置の学校は 1 台を体育館に移動を検討中」と答弁。

学校施設開放時の AED 使用については「緊急時は窓ガラスなどを壊して緊急避難的に利用しても良いとしていましたが、今後は施設開放における使用について配慮し設置場所等について学校関係者とともに検討する」と答弁しました。

複数台設置を求めた質問に対しては、「施設開放利用者の安全確保について重要な課題と認識しており、現在設置の AED 有効活用も含め設置のあり方について検討する」と答弁しました。





市政にあなたの声を!!

ごあいさつ

川崎市の新たなリーダーが決まって新市長のもとでこれからの市政運営が始まります。これまで実現できなかった課題に果敢に挑戦してまいります。今後もこれまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

◎体罰ゼロへ向けて対象の明確化図ります！

川崎市教育委員会は、国へ報告した「昨年度体罰調査報告0件」について、文科省から再調査依頼を受け、校長から教職員への聞き取り調査と、児童・生徒、保護者からの「電話相談ホットライン」を設置して実態把握しました。

教育委員会は両者で一致した17件の事案を調査、内3件が実際に行われた体罰と認定し、文科省に報告するとともに教職員に対し厳重注意を行いました。

しかしながら子どもの人格を否定するような発言や威圧的な指導なども行われていることから、ぬまざわ議員は体罰ゼロを目指して、早急に体罰のガイドライン等を定める提案をしております。

なお、児童・生徒や保護者からの「電話相談ホットライン」を継続することも公明党代表質問で明らかになりました。



◎地中空洞化探索車に同乗！

道路空洞化調査について探索車に乗って視察。大きな危険を議会でも訴え川崎市でも今年度から調査が始まります。



◎市合同防災訓練に参加！

等々力広場において全市の防災訓練が開催されました。猛暑の中参加された市民・関係団体の皆様お疲れ様でした。



◎国際合気道大会を川崎に誘致！

第10回国際合気道競技大会が川崎市体育館で開催されました。多くの外国人競技者も川崎に集結しました。



◎新川崎駅歩道橋が竣工！

新川崎駅から北加瀬方面へ繋ぐ歩道橋が完成し共用開始されました。交通広場の2階部分にバリアフリーでつながるエレベーターなどの整備も来年3月供用開始に向けて急ピッチで工事中です。巡回型バス便などの増設に取り組みます。



介護・住宅・医療など

暮らしの相談お気軽に！

TEL(599)3984
FAX(588)3222
Mail to k-numa@numa-k.com